

平成26年度千葉県立千葉北高等学校学校評価（教職員）

この評価アンケートは、本年度の学校重点目標に対する学校の教育活動や組織について、職員自らがそれぞれ評価し、状況把握、学校改善の資料にするものです。

回答方法は、次の5つの中から最も近いと思われるものを選び、別紙マークシートのその番号を塗りつぶして下さい。

- | | |
|----------------------------------|----------------|
| 1：達成されている | 2：おおむね達成されている |
| 3：あまり達成されていない | 4：ほとんど達成されていない |
| 5：判断材料が乏しいなどの理由のために評価できない（わからない） | |

1	学校はホームページの更新を積極的に行い、保護者や地域に対して学校の情報提供を適切に行っている。	1	2	3	4	5
2	本校の教育課程は選択科目等が充実しており、生徒の進路選択にとってふさわしいものとなっている。	1	2	3	4	5
3	シラバスの内容や年間の学習指導計画は、生徒の実態に即したものになっている。	1	2	3	4	5
4	科目の履修・修得や進級・卒業の条件について生徒・保護者に周知している。	1	2	3	4	5
5	テストの点数だけでなく、生徒の努力や授業に取り組む姿勢などを総合的に判断し学習成績（評価）をつけている。	1	2	3	4	5
6	基礎学力の定着を目指して、学習指導に様々な工夫・取組をしている。	1	2	3	4	5
7	授業アンケートを実施し、その結果を授業改善に役立てている。	1	2	3	4	5
8	他の先生の授業を参観し、お互いの授業改善に活かしている。	1	2	3	4	5
9	管理職や教員同士による授業観察や研究協議、授業力向上研修会の実施など、学校は教員の授業力向上を目指した取組に熱心である。	1	2	3	4	5
10	生活面において、個々の生徒の状況に応じた、きめ細かい指導を実践している。	1	2	3	4	5
11	整容（服装指導）や頭髪服装検査など、生徒指導面において、全職員の共通理解と協力体制が取られている。	1	2	3	4	5
12	登校指導や遅刻指導など、基本的な生活習慣を身に付けさせる指導を行っている。	1	2	3	4	5
13	生徒の進路希望の達成に向けて、担任・教科・進路指導部などの共通理解と協力体制がとられている。	1	2	3	4	5
14	進路決定率の向上のための進学指導・就職指導において各種ガイダンス等が積極的に実施されている。	1	2	3	4	5
15	生徒が学校行事に積極的に参加できるよう職員全体で指導している。	1	2	3	4	5
16	生徒は学校行事やHR活動を通じて自主的に活動する力を身につけている。	1	2	3	4	5
17	学校は、定期的に研修会を開催し、不祥事の撲滅や指導力の向上を目指している。	1	2	3	4	5
18	総合的な学習の時間は、年間計画を基に生徒の実態に応じて適切に授業が展開されている。	1	2	3	4	5
19	オーストラリアへの短期留学や国際理解セミナーなど、本校における国際理解教育の内容は充実している。	1	2	3	4	5
20	施設開放、授業公開、ミニ集会の開催など、学校は開かれた学校づくりを推進している。	1	2	3	4	5